

2014年1月8日

子どもの笑顔のための CSR「1チョコ for1スマイルキャンペーン」スタートから約6年
ナショナルブランドメーカー※1初
国際フェアトレード認証※2 チョコレート
「森永チョコレート<1チョコ for1スマイル>」新発売！

森永製菓株式会社(東京都港区芝、代表取締役社長・新井徹)は、日本のナショナルブランドメーカーとして初めて国際フェアトレード認証を得たチョコレート「森永チョコレート<1チョコ for1スマイル>」を1月14日(火)より新発売いたします。このチョコレートには、かねてより支援を行っていたガーナの特定地区で採れたカカオを使用しています。

森永製菓は、創業110周年を記念したCSR活動として、お客様と一緒に子どもたちの笑顔のための売上連動型プロモーション「1チョコ for1スマイルキャンペーン」を、2008年から開始。国際NGOの協力を得て、対象商品1つにつき1円をカカオ生産国における子どもたちの教育支援、およびカカオ農家の自立支援の活動を行って参りました。

(総額1億2,820万の支援を実施)

できることから少しずつという地道なこの活動ですが、多くの方からのご支持で、開始から6年、2014年のバレンタインに向けて、支援地区で収穫されたカカオを使用した、国際フェアトレード認証を受けた商品を発売します。

この活動は、創業者 森永太郎の「世界の子どもたちをお菓子で笑顔にしたい」という想いを具現化したと同時に、菓子を通してお客様と一緒に支援の輪(和)をつくる活動でもあります。私ども森永製菓は、本業によるCSRを通じて、今後とも継続的にカカオ生産地域の子どもたちの笑顔を増やすための活動に取り組んで参ります。

森永チョコレート<1チョコ for1スマイル>



「1チョコ for1スマイルキャンペーン」イメージ図
 お客様と一緒に笑顔をつくる支援の循環



※1: ナショナルブランドメーカー: 全国規模で展開するブランドを有するメーカー。

※2: 国際フェアトレード認証: その原料が生産されてから、輸出入、加工、製造工程を経て「フェアトレード認証製品」として完成品となるまでの全過程で、国際フェアトレードラベル機構(FLO)が定めた国際フェアトレード基準が守られている事を証明します。(フェアトレードとは: 開発途上国の生産者と安定した価格で継続的に取引することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「貿易のしくみ」をさします。)

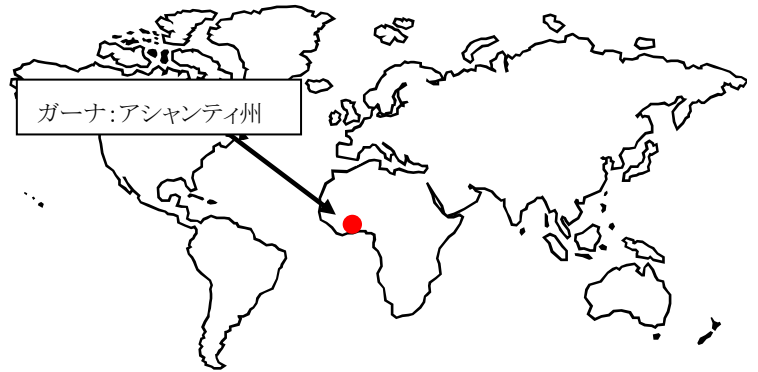
<日本における認証機関> 特定非営利活動法人フェアトレード・ラベル・ジャパン <http://www.fairtrade-jp.org/>

「森永チョコレート<1チョコ for1スマイル>」

●商品特長

・「1チョコ for1スマイルキャンペーン」を通じて、特定非営利活動法人 ACE(東京都台東区、代表・岩附由香)が支援してきた支援地区(ガーナ:アシャンティ州)で収穫されたフェアトレードカカオ由来のカカオマスを100%使用した、フェアトレード認証チョコレートです。

・パッケージは、国際フェアトレード認証ラベルを貼付するとともに、支援地区の生産者の笑顔の写真を全面に配したデザインです。



●商品概要

商 品 名	森永チョコレート<1チョコ for1スマイル>
名 称	チョコレート
発 売 日	2014年1月14日(火)~2月下旬
発 売 地 区	全国/全ルート
内 容 量	20枚
参考小売価格	315円(税込)
タ ー ゲ ッ ト	社会貢献に関心のある方
JANコード	4902888222108

●「1チョコ for1スマイル」の経緯

- ・2008年 「森永ミルクチョコレート」90周年に合わせ、「1チョコ for1スマイル」キャンペーンの取り組みをスタート。
- ・2013年 当社の支援地区で収穫したカカオを使った商品を発売し CSR 取り組みへと進化。

「ダース<ビター>」

●商品特長

・トップに華やかなカカオの香りがありつつ、後味はすっきり食べやすいビターチョコです。
1チョコ for1スマイル支援地区で収穫したカカオ由来のカカオマス

●商品概要

商 品 名	ダース<ビター>
名 称	チョコレート
発 売 日	既発売
発 売 地 区	全国/全ルート
内 容 量	12粒
参考小売価格	105円(税込)
JANコード	4902888117541



1チョコ for1スマイルとは

ガーナをはじめとするカカオ生産国のカカオ農家の多くが小規模であり、生産技術が未熟なこともあって、十分な収入が得られないまま貧困層が拡大。子どもたちが学校に通えず、危険な労働に従事させられるといった社会問題が指摘されています。

森永製菓は、創業 110 周年を迎えた 2008 年から対象商品 1 つにつき 1 円をカカオ生産国の子どもと農家の支援に充てる商品売上連動型 CSR「1チョコ for1スマイル」キャンペーンを開始。国際 NGO の協力を得て、教育環境の整備や農業技術の向上などカカオ農家の自立支援に取り組んできました。これまで皆様にご協力いただいた総額は、総額 1億 2,820 万円になりました。

支援開始から数年が経過した現在、さまざまな活動が着実な成果を見せ、学校に通うカカオ農家の子どもたちにも笑顔が広がり始めています。お客さまとともに「おいしいチョコで生産者と購入者を繋げる」この活動を通じ森永製菓は、創業者 森永太郎が語った創業当時の夢、「世界の子どもたちに貢献できる企業になる」への実現にむけてまた一歩前進しました。

- ・連携している国際 NGO
- ・特定非営利活動法人 ACE (エース)
- ・公益財団法人プラン・ジャパン
- ・これまでの支援対象国(実施順)



ガーナでの教育環境整備

- ・フィリピン、カメルーン、ガーナ、エクアドル、インドネシア
(東日本大震災直後のキャンペーンでは、東北地方の被災地支援を実施)
- ・累計寄付総額
1 億 2,820 万 1,394 円(2013 年 2 月 14 日現在)



農業支援活動

★詳しくは「1チョコ for1スマイル」公式サイトをご覧ください。
(<http://1choco-1smile.jp>)

【ナショナルブランドが国際フェアトレード認証を受けたチョコレート商品を日本で初めて発売する意義】

原料調達の在り方を根本から見直すフェアトレードは、開発途上国の生産者と私たち消費国を含めた地球全体の持続可能性には欠かせません。グローバルな製菓メーカーの多くが調達方針の柱として、フェアトレードへの取り組みを加速しています。とくにカカオ生産における貧困と児童労働の問題は深刻です。

今回の商品発売は日本そしてアジア初のフェアトレード認証カカオの調達の取り組みとして、心から歓迎します。

(特定非営利活動法人フェアトレード・ラベル・ジャパン 理事長 堀木 一男)